

幌延深地層研究センターからのお知らせ

サイクル機構幌延深地層研究センターでは、幌延深地層研究計画の平成14年度現地調査として、8月22日より「物理探査」と「地質調査」、8月26日より「環境調査」を実施します。なお、8月17日（土）から測量等の準備作業を行いますので皆様のご理解とご協力を御願いたします。

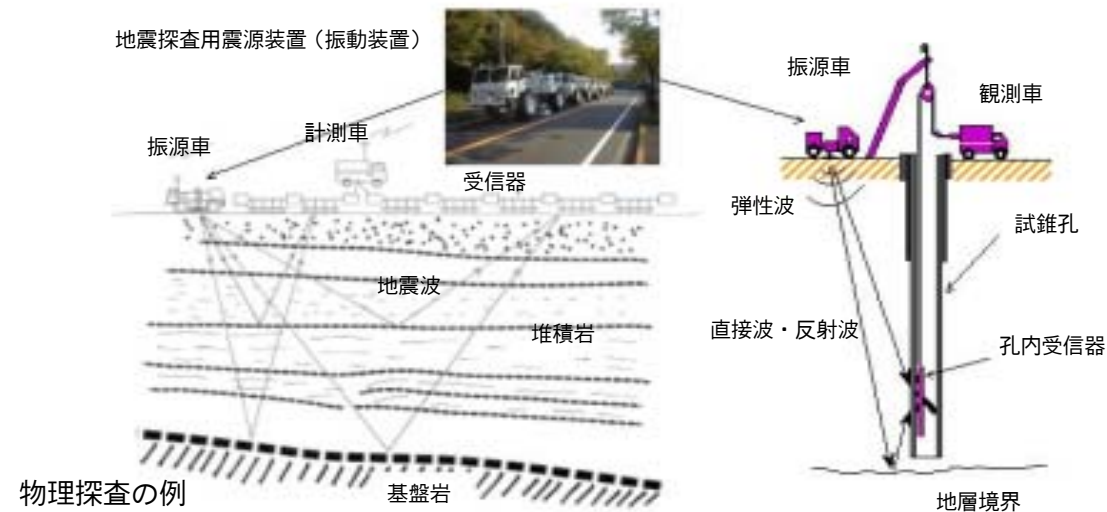
物理探査【8月22日（木）～9月中旬】

垂直地震断面法探査（22日～）

北進地区の試錐孔（HDB-1）内に受信器を設置し、試錐孔敷地内において大型車両に搭載した振動装置から人工的な地震波を発生させ、地中の中を伝わる地震波を測定して地層の重なり方等を調べます。

反射法地震探査（25日～）

大型車両に搭載した装置で、地表から人工的な地震波を発生させ、地層の中を伝わる地震波の速さの違いから地層の重なり方等を調べます。調査期間中は、調査対象の道路端に受信器を設置します。



反射法地震探査概念図

垂直地震断面法探査の例



地質調査【8月22日（木）～11月】

地層の重なり方や断層などの地質構造を明らかにするために、地表に露出している岩石等の状況を調査するとともに岩石を採取して顕微鏡観察や分析等に用います。



地質調査の例

環境調査【8月26日（月）～2月】

研究所設置地区に生息している動植物を調査します。また、騒音、振動、水質の調査を実施します。



環境調査の例

- ・反射法地震探査：上記①の範囲（道路上）
- ・垂直地震断面法探査：HDB-1 試錐孔で実施
- ・地質調査：町内全域から場所を選定
- ・環境調査：上記②（研究所設置地区）の範囲

調査の期間（予定）

	8月	9月	10月	11月	12月	H14.1	2月	3月
地上物理探査	■	■						
地質調査	■	■	■	■	■			
環境調査	■		■		■	■	■	

●お問い合わせはこちらへ！

核燃料サイクル開発機構 幌延深地層研究センター
〒098-3207 北海道天塩郡幌延町宮園町1番地8
TEL：01632-5-2022 FAX：01632-5-2033